

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	脊椎手術における神経障害性疼痛に関する検討 (B25-058)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部整形外科学 診療教授 井上玄
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	単施設研究のため他の研究機関はありません。
本研究の概要・背景・目的	脊椎の病気では、神経が傷つくことによって「神経障害性疼痛（しんけいしょうがいせいとうつう）」という痛みが起こることがあります。この痛みは、脊椎の手術を受けた患者さんの日常生活に影響を与えることがあります。しかし、こうした痛みが患者さんの生活にどのような影響を与えるのか、また、どのような治療や予防法が効果的なのかについては、まだはっきりとわかっていないことが多いのが現状です。 本研究では、神経障害性疼痛の特徴や原因を詳しく調べ、将来的にこの痛みを防いだり、適切に治療したりするための方法を検討します。そして、脊椎の病気に対するよりよい治療方法を確立し、患者さんの生活の質を向上させることを目指しています。
調査データ 該当期間	2013年4月1日より2025年6月30日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2013年4月1日より2024年12月31日の期間に頸椎、腰椎に対して北里大学病院で手術を受けた患者さん。
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2013年4月1日より2025年6月30日までの間、当院ならびに北里大学東病院において脊椎手術を施行された患者さんの、電子カルテに記載のある診療記録、採血データ、画像データ、患者立脚型・医療者立脚型評価表を利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は北里大学医学部整形外科学医局研究費を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

	ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：北里大学医学部整形外科学 診療教授 担 当 者：井上玄（イノウエ ゲン） 電 話：042-778-8707
備 考	